

消化器・代謝内科

【実習目的】

消化器・代謝内科は、消化器（肝、胆、膵、食道、胃、小腸、大腸）の疾患、についての的確な診断と治療を目的とする専門分野である。本実習によって消化器内科領域における疾患への理解をさらに深めるとともに、チーム医療における医師としての姿勢を学ぶ。

【一般目標】

- 1) 医療者の一員として診療に従事することで、医師としての責任感、態度、専門的な知識と技術を学ぶ。
- 2) 基本的診療手技とコミュニケーション技能を身につけ、患者およびその家族と良好な対人関係を築いて診療を進めることができるようになることを目指す。
- 3) 講義で学んだ知識を再確認し、また、講義では得られなかった、より実践的な知識を身につける。
- 4) 担当する患者の問題の理解に、基礎医学、臨床医学、社会医学の知識を応用でき、病因・病態の理解から診断・治療までの一連の流れを総合的に理解する科目横断的な知識の応用と、問題解決型の思考過程を身につけることを目指す。
- 5) 実際の医療に直接接するなかで、自分の将来の医師像を具体的に構築する。

【到達目標（行動目標）】

- 1) コミュニケーションを通じ、患者および家族と良好な人間関係を築くことができる。
- 2) 基本的な診療知識に基づき、患者および家族から診療に必要な情報を収集し、取捨選択して整理できる。
- 3) 患者の愁訴に則した、各疾患領域の専門的身体診察を適切に実施し、所見を解析してその後の診療に必要な情報を収集できる。
- 4) 問診、理学的所見を基にし、鑑別診断の原則に基づいて以後の検査計画を立案することができる。
- 5) 施行された検査結果を的確に評価し、疾患を診断することができる。
- 6) 消化器・代謝内科領域で用いられる主要な検査・治療に参加し、その概要、手技、有用性、危険性を説明し、結果を解釈できる。
- 7) 検査あるいは治療の術前・術後の患者管理について説明できる。
- 8) 消化器・代謝内科領域における主要疾患について、症候、病態、診断、治療を説明できる。
- 9) 収集した情報を基に、POMR<問題志向型診療記録>を作成できる。
- 10) 症例を要約する習慣を身につけ、状況に応じて適切な長さで提示することができる。
- 11) 診療に必要な知識・情報（MEDLINE やインターネット上で公開されている各種の診療ガイドライン等の電子化情報を含む）を、適切に検索・収集することができる。
- 12) 教授回診や各研究室のカンファレンスに参加し、担当患者のプレゼンテーションを適切に行うことができる。

- 1 3) 各研究室のカンファレンスにおいて、担当患者の病態、検査あるいは治療計画について指導医と討論することができる。
- 1 4) 医療チームの構成や各構成員（医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制について説明し、チームの一員として参加できる。

【学内研修における週間スケジュール】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	病棟・検査実習	病棟・検査実習	病棟・検査実習	教授回診 (病棟)	病棟・検査実習
午後				病棟・検査実習	
カンファレンス	肝 胆・膵		消化管	肝	

【担当教官】

茶山一彰 教授（消化器全般）

肝臓： 越智 秀典 診療准教授、相方 浩 診療准教授、川上 由育 准教授[#]、今村 道雄 講師、平松 憲 助教、柘植雅貴 助教[#]、河岡 友和 助教、大野 敦司 助教、中原 隆志 助教、村上 英介 助教

胆膵： 芹川 正浩 診療講師、石井 康隆 助教、

消化管： 田中信治 教授*、伊藤 公訓 診療教授、上野 義隆 診療講師*、岡 志郎 診療准教授*、卜部 祐司 助教⁺、佐野村洋次 助教*、林 亮平 助教*

*：内視鏡診療科 +：未来医療センター #：自然科学研究支援開発センター

【研修内容】

研修期間は**2週間**とし、原則として大学病院において診療参加型の研修を行う。ただし、**希望に応じて、学外施設において研修することも可能である**。当科の診療部門は、肝臓グループ、胆・膵グループ、消化管グループから構成されるが、そのいずれかのグループに所属し2週間の実習を行う。

*4週間の実習も可能であるが、その場合所属グループは2週間で変わることを原則とする。

オリエンテーションは第一週目の月曜の午前9:00に消化器・代謝内科教室のセミナー室1（A棟2階：旧歯学部病院2階）にて行う。

【評価】

学生の評価は以下のように行う。

評価項目	配点
指導医による学生の行動内容の評価	40
教授回診での患者提示のでき具合	20
カンファレンスでのプレゼンテーション	20

学生用カルテの内容	10
ポートフォリオの内容	10

【学外の教育研修施設と指導責任医師名ほか】

施設名	専門	指導責任者
呉医療センター・中国がんセンター	消化器	桑井 寿雄 内視鏡センター長
県立広島病院	消化器	渡辺 千之 内視鏡内科部長
広島赤十字・原爆病院	消化器	辻 恵二 第二消化器内科部長
広島市立安佐市民病院	消化器	永田 信二 消化器内科主任部長
JR 広島鉄道病院	消化器	三重野 寛 副院長
呉共済病院	消化器	岡本 志朗 消化器科部長
広島総合病院	消化器	徳毛 宏則 副院長

問い合わせ先

消化器・代謝内科 診療准教授

越智 秀典

PHS 2309、内線 5955、外線 082-257-5955

hochi@hiroshima-u.ac.jp